

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2019.1.1 ~ 1.31)

産別会議資料運び出し（柏書房へ29箱、担当：
五十嵐兼任研究員）

月例研究会

畠中亨（帝京平成大学健康医療スポーツ学部助教）「子どもの貧困対策をめぐる教育と福祉の交錯」

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』724号（2019年2月）

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	18	12	30
受 贈	0	0	0
合 計	18	12	30

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 17日
閲覧者数 7名
貸出図書 14冊

コピーサービス

学外 7件 646枚
学内 0件 0枚

日 誌

- 9日 所員会議
事務会議
- 12日 大原社会政策研究会（第54回）
森瑞季（大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程）「労働統合型社会的企業研究を深めるための思想的アプローチ——承認・信頼・配慮，そして愛」
- 15日 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」講師派遣（対応：清水）
- 16日 運営委員会
議題①任期付き専任研究員の採用人事について
②兼任研究員の公募について
③その他
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
- 28日 HOSEI ミュージアム開設準備委員会（於：市ヶ谷，榎）
- 29日 研究所長会議
- 30日 社会問題史研究会（3月20日レセプションの資料展示打ち合わせ）

大原社会問題研究所雑誌

No.727（2019年5月号）

2019年5月1日発行

定価1,000円（本体926円）、年間購読料12,000円

編集（兼）発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042（783）2305

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会・労働問題に関する「論文」「資料紹介」「調査報告」を募集しております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。

[2018.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1ページ目は、原稿の題目に続けて本文に入り、著者名は記載しないでください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、①投稿原稿（審査用原稿）3 部、②1,000 字程度の要旨 3 部、③表題紙 3 部を送付してください。表題紙に記載する事項は、投稿原稿の①題名、②目次、③分量（図表を除く文字カウント数（スペースを含める）、図表の数）、④著者の氏名（よみがなを併記）、⑤肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑥略歴、⑦連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

【送付先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江 (2017) 「近代日本のバターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号, 29-43 頁。

原伸子 (2015) 「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira (2016) “Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.